

【 第2回中標津町自治推進会議報告 】

日時：平成27年11月6日（金）19：00～20：45

場所：中標津町総合文化会館 1階 会議室

出席者：13名（中標津町自治推進会議委員8名、アドバイザー1名、事務局4名）

<会議次第>

1 開 会

2 会長挨拶

3 議 題

（1）次年度開催のイベント内容について

（2）その他

4 副会長挨拶

5 閉会

<会議結果報告>

1 開会

2 会長挨拶：西根会長

[会長挨拶]



3 議題

(1) 次年度開催のイベント内容について

⇒ 木村課長より説明

協議内容について、イベントの実施方法、内容の検討、実施体制、実施時期について検討していただきたい。

○イベント実施方法について

⇒委員意見

- ・単独でやるのは難しいと思う。合同でやるべきではないか。
- ・前回の会議で提案があったのは、シンポジウム形式。1部は町内会、2部はNPOなどのアソシエーション、3部は子どもをテーマに。しかし継続的にやるとなると難しいものがある。社会福祉協議会等と一緒にやってみては。



⇒平岡先生より

条例が出来て5年目にあたるので区切りになる。条例が出来てから5年間で中標津の住民自治などの活動がどう変わってきたか、そしてこれから先5年の住民自治について議論するような場はどうかと思って前回、発言した。毎年継続だと厳しいものがあるので、今後、毎年継続してやるのであれば、規模を落としてやるのもいいかと思う。

総合発展計画も見直しているので、町民活動+町のまちづくりといった他のものと合同に開催するという事も可能ではないか。

⇒委員意見

- ・他のイベントと抱き合わせると、自治基本条例が薄れてしまう。5年目の節目ということもあるから、単独でやらないと町民には浸透していかないのでは。
- ・自分たちの生活にどのように結びついていくか、具体的なところを伝えていかないと自治基本条例が中標津にある価値を町民の人が感じられないと思う。そこを知れるようなイベントや広報活動が出来ればすごくいいと思う。



○上記の結果から、以下のとおり決定されました。

- ・ 自治基本条例施行後５年の節目を迎えることから、平成２８年度に単独でのイベントを開催する。
- ・ 実施内容・日程については次回以降の自治推進会議で話し合い、細かな部分については５名程度の部会を構成し進めていく。
- ・ 次回の日程については、事務局で調整し年度内に開催する。

（３）その他

４ 会長挨拶

５ 閉会

③ 掘り下げ

町内会
団体

・
・
・

(4回)

H27中全体

予算

消耗品

↓
部会 (5人×5回)

日程
内容

他のマチの
人の話を聞く

社協
福祉の

つどい
ボランティアの
つどい
委員で分担?
どれだけの労力?
条例薄れる?

条例5年目
区切り・振り返り
今後(進化!)

① 単独
イベント?

② どこかのイベントの
一画で?
ブース

シンポジウム形式

協働
地域課題の共同解決

イベント

いかに住民に
周知していくか?

団体

条例で規定!

①町内会 自分と条例が
人と人との関わり・つながり どうつながっているか?

②アソシエーション(NPO)
るるる・町内会サロン・たこ上げ

③子ども
1日または何日か

解説
無理なく

条例の
視覚化

長い目で...

長く継続できる

無理なく

地縁を深める

新たな関わりを

つくる!

コーディネーター

・FMはなく

役場から
番組で

釧路は街頭放送

広報誌

半年に一回

・条例の全文

ネット検索ですぐわかる?

・全部の条例が大事

11/18 全町内会で会議

→共通課題と方針

・安心・安全のまちづくり

1. あいさつ・見守り・たすけあい

2. 活動の情報提供

どんな活動しているの?

情報不足

どの
わたしたちの生活にリンク?
条例の価値

...を知らせるイベント
シンポジウム